岩手大学教育推進機構(教養教育センター)教員公募要領

1. 公募の目的

教育推進機構は、全学の教育に関する事項を扱う組織で、全学で取り組むべき教育に関する施 策等に加えて、全学体制による教養教育、国際教育、学生支援及びキャリア形成に関する主要な 施策の企画や改善を行い、学生へのよりきめ細やかな教育を推進することを目的としています。

平成27年4月、教養教育の強化を図るため、教育推進機構内に教養教育センターを設置しました。当センターは、学部や教育研究支援施設等の教員と協力しながら、教養教育で取り組むべき施策の企画や改善、カリキュラムの見直しや科目の開設、時間割の編成などの業務を行い、岩手大学の教養教育の充実を推進する中心的な役割を果たしています。

今回の公募では、教養教育センターのさらなる体制の強化を図るため、教養教育センターの業務を主担当とする教授又は准教授1名(センターの業務を主担当とする3名のうちの1名)を採用します。

2. 職務内容

学部及び教育研究支援施設等と協力しながら、教養教育の(1)企画・運営、(2)評価・分析・改善、(3)授業科目の企画・調整などの業務を中心に担当して頂きます。併せて、(4)教養教育科目(教育学系または歴史学系などの分野を含む、人文学・社会科学系)の授業も担当して頂きます。その他にも、教育推進機構及び本学全体の教育等に関する業務にも係わって頂きます。

3. 所属

教育推進機構

4. 職位・人員

教授又は准教授 1名

5. 任期

任期は5年とし、再任はしません。 (任期の末日は、満65歳に達した日以後における最初の3月31日を超えないものとします。)

6. 給与

年俸制とし、年俸の12分の1の額を毎月支給します。なお、年俸は採用者の経歴により決定します。

また、本学の規定に基づき、支給基準に該当する場合は、扶養手当、住居手当、通勤手当などを支給します。

7. 勤務時間

専門業務型裁量労働制を適用します。

8. 応募資格

- (1)上記2 (1) \sim (4)の職務内容に関連する経験を有し、かつ、大学教育の改善について関心と熱意を有する人
- (2) 大学院修士課程修了以上の学歴があり、大学における教育を担当するにふさわしい教育上の能力を有する人

9. 採用予定年月日

平成30年10月1日以降の早い時期

10. 応募書類

(用紙は、別刷等を除き、原則としてA4版を使用してください。)

- (1)個人調書(別記様式(その1))
- (2) 教育研究業績書(別記様式(その2))
- (3) 主要論文等の別刷またはコピーを5点以内
- (4) 上記2の職務内容に関連する経歴一覧(該当経歴がある場合) (別記様式(その3)
- (5) 上記2の職務内容に対する抱負(2、000字程度)(別記様式(その4)
- (6) 応募者について問い合わせができる方の氏名と連絡先(2名以内) (別記様式(その5)

11. 選考方法

- (1) 第1次選考 書類審査
- (2) 第2次選考 面接(旅費及び宿泊費は自己負担)
- ※ 岩手大学は男女共同参画を推進しています。業績及び資格等に係わる評価が同等と認められる場合には女性を優先的に採用します。

産前産後休暇、育児休業及び介護休業を取得していた場合(性別は問わない)には、選考の 過程で考慮します。両住まい手当制度や子育て・介護中の研究者に対する支援策等については 岩手大学ホームページ(www.iwate-u.ac.jp/gender/)をご覧ください。

12. 応募期限

平成30年 7月 5日(木) 17時必着

- 13. 応募書類提出及び問い合わせ先
 - (1) 応募書類提出先

T020-8550

盛岡市上田三丁目18-34

岩手大学教育推進機構内

岩手大学教育推進機構教養教育センター教員選考委員会 委員長 松林 城弘

(2) 問い合わせ先

岩手大学学務部学務課学務企画課長

TEL: 0 1 9 - 6 2 1 - 6 0 5 2

FAX: 0 1 9 - 6 2 1 - 6 9 2 8

E-mail: gkyotsu@iwate-u.ac.jp

応募書類は、封筒表に「教育推進機構教養教育センター教員応募書類在中」と朱書きし、上 記提出先に簡易書留で郵送してください。

なお、応募書類は、返却しません。